

人権啓発フェスティバル 2016

演題

「ずっと居場所がほしかった」

—— “若者の現状” と “つながりの必要性” ——

講演会

講師

仁
夢

に
と
う
ゆ
め
の

藤
乃



入場無料

キャメリアホールでの
イベントは事前申込みが
必要です。

手話通訳・
要約筆記
あり

託児
(要予約)

※託児のお申込みは
6月30日(木)までに
裏面の連絡先へ(当日不可)

平成28年 **7月24日**

会場 / 松山市総合コミュニティセンター

時間 / 11:00～15:30 <松山市湊町七丁目5番地>

※駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関等をご利用ください。

「誇れる」人権尊重で笑顔に ～人にやさしい、人がやさしいまち松山～

(松山市人権啓発施策に関する基本方針 スローガン)

人権啓発 フェスティバル 2016

カメラリアホール

- 12:00～ 受付
- 13:00～ 開会行事

オープニングイベント／ダンスパフォーマンス「JOY POP」(日本ダウン症協会愛媛支部)

主催者あいさつ／松山市長

来賓あいさつ／松山市議会議員

- 13:30～15:00 講演会

講演会

講師

「ずっと居場所がほしかった」

“若者の現状”と
“つながりの必要性”

にとうゆめの
講師 **仁藤夢乃**



PROFILE

1989年東京生まれ。中学生の頃から「渋谷ギャル」生活を送り、高校を二年で中退。ある講師との出会いをきっかけに、農業、国際協力に触れ、明治学院大学に進学。在学中から、高校生に目を向けた活動始める。2011年5月女子高生サポートセンターColaboを設立。現在、「居場所のない高校生」や「搾取の対象になりやすい青少年」の問題を発信するとともに、日常的な関わりを通して少女の支援を行っている。2015年から、第30期東京都青少年問題協議会委員を務める。



「JOY POP」(日本ダウン症協会愛媛支部)

- 15:00～ 閉会式
- 閉会あいさつ
松山市人権教育推進協議会会長

コミュニティプラザ

- 11:00～15:30
- ◇ 手作り品等の販売(福祉作業所ほか)
- ◇ 物産展(北条・中島の物産品を販売)
- ◇ カフェコーナー・展示コーナー(関係団体等)
- ◇ 平和資料展(7月21日～7月27日まで)



カメラリアホールへは入場券が必要です。

- 申込み方法
- ◆ ハガキまたは電話、FAX、Eメール(下記の必要事項を記入)

- ① 参加者の氏名(フリガナ)
- ② 住所
- ③ 電話番号
- ④ 託児を希望する場合は、児童名(フリガナ)および年齢

※複数名の応募の場合は、全員の名前を記入してください。一人あたり3人分までの応募ができます。住所・電話番号は代表者のみの記入でかまいません。

※FAX、Eメールでお申込みの場合は、タイトルを「人権啓発フェスティバル申込み」としてください。

- 締め切り

平成28年7月15日(金)

※定員900人(先着)。定員になり次第、締め切ります。
※入場できる方に対して、入場券をお送りします。
定員に達した場合は、その旨をご連絡します。

託児お申込みは6月30日(木)必着

※託児は事前連絡のない場合は、保育士の配置人数等の関係で受付できません。

入場券・託児のお申込み・お問い合わせはこちら

松山市 市民部 人権啓発課 〒790-8571 松山市二番町4丁目7番地2

TEL:089-948-6380 FAX:089-934-1742
e-mail:jinkenkeihatu@city.matsuyama.ehime.jp

<個人情報管理について> 教えていただく個人情報は、入場券および託児受付のみに利用し、松山市が責任をもって管理します。



QRコード

主催／松山市 松山市人権教育推進協議会

後援 松山地方務局・愛媛県人権啓発活動ネットワーク協議会・松山人権擁護委員協議会・愛媛県・中予地域人権啓発活動ネットワーク協議会・松山市教育委員会・松山市向和対策連絡協議会・松山市社会福祉協議会・松山市公民館連絡協議会・松山市小中学校PTA連合会・公益財団法人松山市男女共同参画推進財団・松山市民生児童委員協議会・(社福)松山市社会福祉事業団・松山市高齢クラブ連合会・松山市青少年育成市民会議・松山市障害者団体連絡協議会・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・愛媛新聞社・FM愛媛